

2021年第59巻『保育学研究』特集論文・自由論文の応募要項

投稿論文につきましては、日本保育学会倫理綱領に従い、子どもの健全な発達とそのための保育活動を損なわないように、十分な配慮をして下さい。また、研究倫理についても十分遵守して下さい。(改訂 保育学研究倫理ガイドブック〔フレーベル館刊行〕を参照)

1. 応募者

- ・5月投稿は、2019年度までの年会費を2020年3月31日までに納入済みの会員であること。かつ、2020年度の年会費を2020年5月20日までに納入していること。
- ・11月投稿は、2020年9月30日までに入会手続きを完了した会員であること。かつ、2020年度までの年会費を2020年11月20日までに納入していること。
- ・投稿論文は倫理的配慮がなされた未発表のものに限ります。既に学会誌、紀要、著書などにおいて公刊、あるいは公刊予定、投稿中の論文と内容が重複する場合は多重投稿と判断されることがあります。投稿者の倫理観が問われることとなりますので、十分気を付けて下さい。多重投稿については、『改訂 保育学研究倫理ガイドブック』43頁を参照してください。
- ・論文投稿は特集論文または自由論文において筆頭者、連名者合わせて1人2編までとします。ただし、筆頭者で1人2編投稿することはできません。(筆頭者1編と連名者1編、あるいは連名者2編で投稿することは差し支えありません。)
- ・論文投稿は、日本語に限ります。

2. 内容

- ・「論文」とは理論研究・実践研究を含みます。
- ・特集論文
2021年(第59巻第3号)テーマ「保育者のキャリア支援」の内容は論文原稿公募の

会報(第174号、2019年5月発行)ならびにHPをご覧の上、執筆して下さい。

・自由論文

内容は保育学ならびに保育実践に関係あるものとします。

3. 添付書類

- ・電子投稿・郵送の場合にも2020年5月1日から5月20日の期間に投稿される方は、年会費払い込み票(受領証)のコピーを添付して下さい。(連名者の場合も同様)

<論文を電子投稿する場合>

- ・投稿前確認事項・連絡先等についてはシステムへの入力となります。

<論文を郵送する場合>

- ・投稿前確認事項にチェックを入れ、論文に添付して下さい。投稿前確認事項はHPからダウンロード、または事務局へご請求下さい。
- ・別紙に執筆者の氏名・住所・電話番号・メールアドレスを明記し、添付して下さい。

4. 提出期限

<論文を電子投稿する場合>

- ・2021年第59巻特集論文・自由論文ともに2020(令和2)年5月1日から5月20日23:59【システム表示時間5月20日10:59】有効および2020(令和2)年11月1日から11月20日23:59【システム表示時間11月20日9:59】有効とします。

<論文を郵送する場合>

- ・2021年第59巻特集論文・自由論文ともに2020(令和2)年5月1日から5月20日当日消印有効および2020(令和2)年11月1日から11月20日当日消印有効とします。

5. 論文投稿について

<論文を電子投稿する場合>

原稿は、本学会の下記「電子投稿ページ」よりシステムへアクセスし、投稿して下さい。

(http://jsrec.or.jp/?page_id=3029)

※電子投稿の手順については、「著者用マニュアル」をご参照下さい。

<論文を郵送する場合>

封筒の表に特集または自由の別を明記して、下記の住所へご送付下さい。

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-2

B,R ロジェ T-1

日本保育学会『保育学研究』

編集常任委員会宛

※郵送の場合には、応募される論文は**原本1部**、さらに**投稿論文と同一の内容を保存したCDやUSBメモリ等を添付**して下さい。

6. 受付の確認

・論文を受け取った場合は、事務局から受領した旨をメールにてお知らせします。

7. 選考

・送付されました論文は「編集常任委員会」が、慎重かつ厳重な方法で選考して掲載の可否を決定します。

8. 選考結果の通知

・選考の結果は、電子投稿の場合にはメールで、郵送での投稿の場合には郵送でお知らせいたします。

・選考の結果は、2021年第59巻 特集論文・自由論文ともに5月締切り時に投稿された場合は、2020（令和2）年**9月下旬**までに、11月締切り時に投稿された場合は、2021（令和3）年**3月下旬**までにお知らせいたします。

・採択された場合は、投稿の方法にかかわらず修正済み完成論文と同一の内容を保存したCDやUSBメモリ等を提出して下さい。その際、**論文の変更は認められません**。

9. 著作権について

・採択された論文の著作権は日本保育学会に帰属し、採択された場合は、**著作権譲渡誓約書**を提出していただきます。ただし、採択された論文の公表は、著者個人およびそ

の所属組織のWebサイト等において『保育学研究』発刊後、出典を明記すればこれを妨げません。

10. 論文の返却

・投稿された論文（CDやUSBメモリ等を含む）は返却いたしません。

11. 論文の変更

・論文を『保育学研究』に掲載する場合、題名等を若干変更することがあります。その場合は執筆者に連絡をして了承を得ます。

12. 校正

・校正は投稿者本人の責任とし、再校正までとします。

・英文校閲委員による校閲は行いますが、最終的な責任は投稿者本人によるものとします。

13. 費用の執筆者負担

・図版作成に要するトレース代、および写真・図版の経費は著者負担とすることがあります。

14. 抜刷について

・掲載された論文の抜刷を30部お送りします。それ以上必要な場合は、実費負担となります。希望者は、校正時にお送りする書類でお申し出下さい。

15. その他

・論文が『保育学研究』に掲載される方は、採択となった時点でお申し込みいただければ冊数分の保育学研究を実費負担でお分けできます。

16. 問い合わせ先

・執筆・応募などについて疑問がある場合は、日本保育学会 事務局へお問い合わせ下さい。

< TEL 03-3234-1410 >

< FAX 03-3234-1414 >

< E-mail hoiku@main.so-net.jp >

「執筆要項」および「論文執筆のための手引き書」「著者用マニュアル」は、ホームページをご確認下さい。

http://jsrec.or.jp/?page_id=53